

贈与契約書

贈与者 _____ (以下「甲」という) は、受贈者 _____
(以下「乙」という) と、下記条項により贈与契約を締結する。

記

第1条 甲は、現金 _____ 万円を乙に贈与するものとし、乙はこれを承諾した。

第2条 甲は、第1条に基づき贈与した現金を、令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日までに
乙が指定する銀行預金口座に振り込むものとする。

この契約を締結する証として、この証書2通を作成し、甲乙双方及び乙の法定代理人が記名
捺印のうえ、各1通を保有するものとする。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(甲) 住所 _____

氏名 _____ 印

(乙) 住所 _____

氏名 _____ 印

(乙の親権者) 住所 _____

氏名 _____ 印

(乙の親権者) 住所 _____

氏名 _____ 印

(留意事項)

- 贈与契約書では、「贈与の事実」「贈与年月日」「受贈者の氏名、住所」「贈与者の氏名、住所」「贈与金額」を確認する必要があります。
- 第2条の有無はお客様任意です(贈与者からの書面による贈与により金銭等を取得した受贈者は、当該取得後2か月以内に、教育資金管理契約にもとづき、当該金銭を預金として預入する必要があります(租税特別措置法施行令第40条の4の3第4項))。
- 即日ご入金をいただく場合、第2条は記入不要です。
- 受贈者が未成年の場合、親権者の同意が必要です。
- 親権者の同意を得る場合、当該同意は、原則父母が共同して行うこととし、父母の一方に親権を行使できない事由(行方不明や長期不在等)がある場合は、その旨を親権者に表明および保証してもらう必要があります。